

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 キノコにじいるクラブ

公表日 令和8年 2月 20日

利用児童数 38人

回収数 7件

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7				広いグラウンドもあるので、すごく確保されていると思います。	広いスペースを活かした活動を今後も継続し、さらなる環境整備に努めます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6			1	一人一人についてくださり、適切だと思います。	適切な職員配置を維持し、個別対応の質を向上させてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7				工夫されていると思います。	構造化環境とバリアフリー化の工夫を継続し、障害特性に応じた配慮を強化します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6	1			なされていると思います。	清潔で心地よい空間を保ち、活動に適した環境をさらに充実させます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7				一人一人にあった支援がされており、信頼して通っております。	子ども一人ひとりの特性を理解した専門支援を継続し、信頼に応えられるよう努めます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					公表プログラムと実際の支援の一致を維持し、透明性を高めます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					ニーズ分析に基づく計画作成を徹底し、客観性をさらに向上させます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7				思います	ガイドラインに基づく支援項目を適切に設定し、具体的な内容を継続的に見直します。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7				行われています。	計画に沿った支援を確実に実施し、効果的なフォローアップを強化します。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7				されていると思います。	活動プログラムの多様性を保つ工夫を続け、固定化を防ぎます。
保護者 への 説明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4		1	2	イベントなどで交流があります。	保育所等訪問を通じて子供達が活動・交流しやすいように今後も環境整備をしていきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7				ありました	利用開始時の丁寧な説明を標準化し、引き続き保護者の理解を深めます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7				行われています。	計画の説明を徹底し、支援内容の共有をさらにスムーズにします。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1				家族支援プログラムや研修会を定期的に開催し、参加機会を拡大します。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	6	1			思います。	日常の状況共有を強化し、健康・発達の共通理解を深めます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7				行われています。	定期面談と子育て助言を継続し、保護者のサポートを充実させます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7				ご支援がしてもらっています。	共感的な支援を心がけ、職員のトレーニングを強化します。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	1			支援されておられます。	今後保護者会やイベントを周知し、参加しやすい形を目指します。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7				とても親切に対応して下さいました。	相談や申し入れに対して迅速丁寧に対応できるように努めてまいります。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	1			なされていると思います。	意思疎通の配慮をさらに細やかにし、情報伝達を改善します。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7					HPやSNSでの情報発信を定期的に行い、自己評価結果も積極的に共有します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	1			なされてると思います。	これからも個人情報の取扱いを厳格にし、保護者の安心を確保します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5			2	訓練を受けました。	避難訓練の実施についてはホームページにて都度公開していることを周知します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5			2	災害にあった時の訓練を受けました。	引き続き消防等の協力を得ながら訓練を実施します。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7				十二分に行われていると思います。	安全確保計画の周知を続け、支援の安全性をさらに高めます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	1		1	説明してくれますので、安心して通っています。	事故発生時の迅速連絡と説明を標準化し、保護者の安心を優先します。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7					子どもたちの安心感を大切に、居心地の良い環境を維持します。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7				とても楽しみにしています。	通所の楽しさを高める活動を工夫し、継続的な満足を提供します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7					全体的な支援満足度を活かし、今後も質の高いサービスを目指します。